

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	31	利用者を取り巻く地域資源の発掘が不足している。また、地域とのつながりとして、区会行事やコミュニティ行事等には参加しているが、それ以外で地域参加が出来ていないことが課題として挙げられる。	地域に根差した施設を目指す為に、地域住民との交流をより密に行っていくようにすることが目標。	①地区の行事にはこれまでと同様に参加をする。 ②近隣の小学校や幼稚園等との交流会が出来るようにする。 ③ボランティアの受け入れを行う。	12ヶ月
2	51 (21)	外出レクや近隣の散歩等は出来ているが、個別対応での外出支援は出来ていないことが課題として挙げられる。	一人ひとりのその日の希望に沿って、外出等の支援をすることによって、社会参加を続けていくことが目標。	①居室担当者ごとに利用者一人ひとりの希望を叶える意識を持つ。 ②要支援・要介護状態でも社会参加を継続することが出来る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。